

薔薇につつまれた口マンの邸宅－3



ガーデンと屋敷をつなぐ路にアーチがかっていました。これはどうやらバージンロードに見立てた薔薇のアーチ？ でしょうか。大きな石は新郎、新婦様お二人用のラインとなってます。石の材質も特別です。雪柳がきれい！



噴水の周りでゆっくり一息。という場合にはこちらでどうぞ。もちろん自作のベンチ&テーブルです。周りには演出の為のデコレーションも気遣っています。エンゼルとペリカンでしょうか？ 中央にあるのはアメリカンバーのサインのようです



ガーデンから見上げると、なにやら屋上あたりにたっているのが見えます。風見鶏のようです。約4階建ての高さあたりです。



庭の奥にアイアン仕立ての噴水があり、中には水が流れ、金魚が住んでいました。意図的にツル性植物を絡ませ、魚たちが涼しく安全にすごせるように考えられています。



どこから調達したのでしょうかね。レトロでカッコいいベルです。



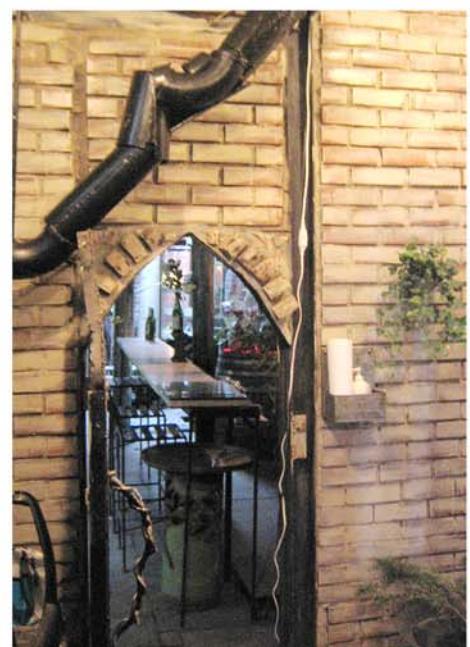
ガーデンから屋敷に入ってすぐ、こんな味のあるお掃除場がありました。変わった形のバケツにローズマリーの葉が無造作に摘み取られて置いてありました。今夜のお食事に使用するのでしょうか。水道の蛇口にも当然こだわっています。



噴水の中はこんな感じです。エンゼルや風見鶏などのオブジェが置かれて、とってもメルヘンチック！ステキです。



屋敷の出入口は何箇所があるのですが、こんな雰囲気の通用口なら玄関でもOK。しかしこの入口はトイレにつながっています。男性用、女性用どちらもステンドグラスの効いた雰囲気のあるデザインでした。



お掃除場の横からリビング・ダイニングバーにつながる入口があります。壁の材質と色には常に気を配っているご様子が伺えます。絶対無くてはならないのが、壁に掛けられたアイビーの鉢物です。このアーチ型の入口からバーを抜けて、向こうに明るい部屋がみえますね。こんな構図も考えに考え尽くされているようです。